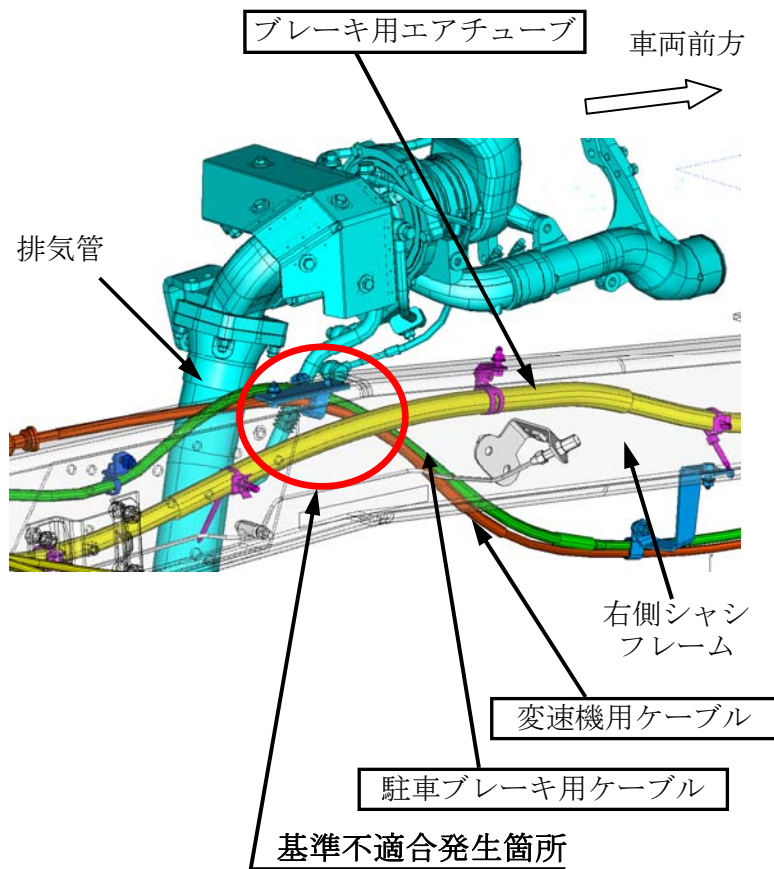


改善箇所説明図



再生制御式DPFを搭載した車両において、排気管付近に配索されたブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル及び変速機用ケーブルが、高温になる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エアチューブやケーブルが溶損し、制動力の低下、駐車ブレーキの作動不良及び変速機の操作性不良となることがある。

改善の内容

全車両、ブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル及び変速機用ケーブルを対策品と交換する。

注: 内は交換部品を示す。

識別: ターボ下方の当該ブレーキ用エアチューブの固定用クランプに、白色ペイントを塗布する。